あおぞらニコニコ通信
令和５年度２月号

社会福祉法人三田谷治療教育院　明石市立あおぞら園・きらきら
〒674-0092 明石市二見町東二見 1836 番地の１
ふれあいプラザあかし西 ２階
TEL. 078-945-0280 FAX. 078-945-0281
E-Mail : aozorakirakira@sandaya.or.jp
あおぞら園 QRコード

いつも笑顔！　飯塚園長ごあいさつ

ひまわりっこクラブで挨拶をする飯塚施設長

新たな年を迎えた１月１日に、信じられない能登半島地震などの辛い出来事がありました。正直、心から新年を喜ぶことができない日々を皆様も送られたことと思います。1か月が過ぎ、それぞれの目標に向かって歩みを進められていますか？あおぞら園では、日々子どもたちが元気に通園しています。３月末には卒園を迎える子どもたちも次のステージに向かってクラス担任達が、最後のアプローチをしています。来年度、新たに入園してくれる子どもたちも決まりました。

あおぞら園・ゆりかご園ともに「家族丸ごと支援」を目標に地域支援部として「きょうだい児支援」「パパ会」「サポーター養成講座」（地域での支援者を増やす目的）「OB 会」等企画実行しています。障害があろうが、なかろうが、こどもたちが安心安全に地域で幸せに生きていくためには、全ての大人が応援団になるべきだと思います。

あおぞら園・ゆりかご園では、応援団作りのために、イベントなど企画しますので、ぜひ、これからの取り組みにご賛同・ご参加いただきますようお願いいたします。

きょうだい児同士の繋がりをつくる場として～ひまわりっこクラブ～

TANO で遊ぶきょうだい児の子どもたち

12 月 26 日（火）に第２回ひまわりっこクラブを開催し、きょうだい児さん 10 名が参加してくれました。今回はきょうだい児さんのみの参加とし、「きょうだい児さん同士仲良くなる」をねらいに交流ができる内容を企画しました。自己紹介、レクリエーションをした後にセンサーカメラを使用した TANO（タノ）という機器を使用し、身体を動かすゲームに取り組みました。４つのグループに分かれ、まずはチーム名から考えてもらい、チーム対抗戦にしました。初めて取り組むゲームでしたが、チームごとにとても盛り上がりました。後半はビンゴゲームを行ない、最後はひまわりの花を持って集合写真を撮り、終了しました。帰る時間になると「まだ帰りたくない」「次の３月も来たい」という声がありました。「友だちとお話ができてうれしかった」というアンケートの意見もあり、楽しい時間になって良かった思います。

また、初めてお会いするきょうだい児さんもいて、家族の状況を知ることができたり、きょうだい児さんの得意なことを発見したりすることもできました。

今回は明石市議会議員の山中議員、金尾議員、家根谷議員、発達支援課の木股課長に応援に来ていただき、ひまわりっこクラブのねらいやきょうだい児さんの様子を知っていただくとともに一緒にゲームに参加していただきました。きょうだい児さんとも仲良くなり、「３月も来る？」と確認するきょうだい児さんもいるくらいでした。ひまわりっこクラブのいろいろな企画を通して同じ立場の人がいることや応援してくれる人がたくさんいることを伝えていきたいと思います。

次回は３月 25 日（月）に親子で参加する内容を企画しています。親子で楽しんでいただけるよう準備していきます。（泉川）

あおぞら園・ゆりかご園応援団作り！～サポーター養成講座～

サポーター養成講座

先月の通信でお伝えしましたが、１月 15 日、16 日に「令和５年度（あおぞら園・ゆりかご園）サポーター養成講座」を行いました。これまでで最も多くの皆様にご参加いただき、どの方もとても熱心に講義を聞いてくださいました。また、アンケートでも率直なご意見や温かいご感想をいただき、主催者としてとても励みになりました。今後の園の運営にいかしていきたいと思います。アンケートでは、子どもたちが安心してのびのび、楽しそうだったというご感想を多くいただき、とても嬉しく思いました。また、もっと地域の方たちに園や子どもたちのことを知ってもらう活動をしていくべき、というご意見もあり、心強く感じるとともに、身が引き締まる思いがしました。貴重なご意見に感謝です。

あおぞら園・ゆりかご園では今後もさまざまな啓発活動を通して、いろいろな苦手さをもつ子どもたちのことや、子育てに難しさを感じながら毎日苦労されているご家族のことを明石の多くの方たちに知ってもらえるようにがんばっていきたいと思います。（吉川）

久しぶりの親子で参加！もちつき大会～季節の行事を本格体験！～

力いっぱいもちをつく、らっこ組のお子様

コロナ禍を経て、４年ぶりに保護者の皆様参加のもちつき大会を開催することができました。

昨年はお子様だけの参加で、もちつきの様子を見学するだけでしたが、今回は実際に杵を持って、もちつきをしたり、つきたてのおもちを食べました。お子様たちにとって初めての経験だったと思います。もちつき大会を行うにあたり、冬休み明けから手作り杵でもちをつく動作に取り組んだり、小麦粉粘土をもちに見立てて遊んだりしながら、本番に向けて気分を盛り上げていきました。

そして迎えた本番、本格的な臼や杵を使ったもちつきは家庭ではなかなかできないので、親子で貴重な体験をしていただく機会になったと思います。何より、もち米からどのようにもちが完成していくかを目の前で見たお子様たちのいきいきとした表情と歓声がとても印象的で、久しぶりのもちつき大会が大変盛り上がり、職員も本当に楽しく、そして嬉しい気持ちでいっぱいでした。

職員自身も目いっぱい楽しむことがお子様の「楽しい」「すごい」「またやりたい」の気持ちに繋がることを改めて実感した行事になりました。

今後も季節の行事を大切に、お子様の「楽しい」「またやりたい」をたくさん引き出せるように、そして色々な経験ができるように企画していきたいと思います。（内山）

みんなでわくわくドキドキライブ体験観覧受付中！明石市立あおぞら園・明石市立ゆりかご園主催
日時：2024 年２月 12 日（月）15:00 ～ 16:00※14:30 ～開場　※手話通訳・要約筆記あり
場所：アスピア明石北館９階子午線ホール
出演団体：ダンシングチーム KIRARA・ザ・オイオイズ　※医師、看護師配置！！その他様々な配慮あり